

新型コロナワクチンは本当に安全で有効なのか

「コロナワクチン後遺症」について考えてみよう

新型コロナ感染症の世界的な流行は、国内外の人々の健康、生命のみならず社会経済活動にも甚大な被害を与えました。そんな流行のさなか、これまでなかった「メッセンジャーRNA (mRNA)」と呼ばれる新しいタイプの新型コロナワクチンが開発され、日本でも2021年2月から接種が始まりました。

国を挙げてこのワクチンを接種することが推奨され、大多数の国民も「接種がコロナ禍を克服する唯一の途」と信じ、国民の8割以上がこのワクチンを接種しました。mRNA ワクチンの接種を危惧、反対運動する人も出てきましたが「科学的根拠がない話をしてデマを流し、接種を妨げるのは慎んで下さい」とワクチン担当大臣が呼びかけたことがありました。科学的根拠がないデマと言い切ることが適切だったのでしょうか。「ワクチン反対派」とレッテルを貼るだけで、その意見に耳を傾けない人もいます。

今、コロナワクチンを接種して「コロナワクチン後遺症」とも呼ばれる副反応により亡くなる人や後遺症でまともな生活ができずに苦しんでいる人が多数存在します。我々自身の健康と命にかかわる深刻な問題ですが、大手マスコミはコロナワクチンの影の部分の部分を全くと言っていいほど報道していません。そして今もブースター接種として mRNA ワクチンの接種が繰り返されています。

ワクチン接種を勧めてきた政府、医師会、免疫学者が説くワクチンのメリットについては皆さまも、良くご存じのことと思いますので、その影の部分について信頼性が高いと思われる情報を集めてみました。

「新型コロナワクチンは本当に安全で有効なのか、ワクチン後遺症とは何なのか」この機会に皆さまとこの問題について大いに議論し学び合うことが、自分や家族の命と健康を守るうえでとても大切なことと思いますので、ぜひご参加下さい。

- ・日時： 2023年12月18日 (月曜日) 午後1時30分～
- ・会場： 大田区「消費者生活センター」二階 集会室
JR 蒲田駅東口 徒歩3分
- ・講師： 秋葉 宏一
- ・会費： 200円

連絡先：ハルタ 090-1760-7628